

小林市立小中学校教職員の皆様へ

小林市スクールサポートセンター

さあ、みんなでSSCのシステムを活用しましょう。

貴方一人で、せーんぶ背負わなくてもいいのよ。



もっと、子ども一人一人と向き合う時間がほしい。
でも、やらなきゃいけない仕事が……………。

小林市スクールサポートセンター（SSC）は
みなさんの **ほやき・ためいき・つぶやき** に耳を澄ましています。
そこにはアイデアの源泉がいっぱいあるからです。

そして、子どもたちの健やかな成長のために
みなさんが子どもたちと向き合う時間を1分でも多く確保できるように
いろいろな教育活動を円滑に進めることができるように
教育活動支援システムづくりに取り組んでいます。

SSCが開発する教育活動支援システムをどうぞご利用ください。

ぼやき対応システム

しなきゃいけないと分かってるけど、とにかく時間に追われて・・・

その壹・・・「いつも小銭じゃらじゃら、銀行に行く時間なんてどこにもない」

<学校集金総合管理システム>

教材費、給食費などの集金業務を一元化して、子どもたちが学校に現金を持ってこなくてもよいシステムをソフト会社と共同で開発しました。

19年度は小林小で運用・改善を進めるとともに、次年度以降、システムを導入する学校への支援を行います。



その貳・・・「指導要録も書かないかん、学級の名簿もださないかん」



<児童生徒情報管理システム>

18年度は、市内19校の児童生徒基本データを整理して各学校に提供しました。各学校でデータを追加入力することで、児童生徒名簿や指導要録（学籍の記録）などの帳票が簡単に出力できます。

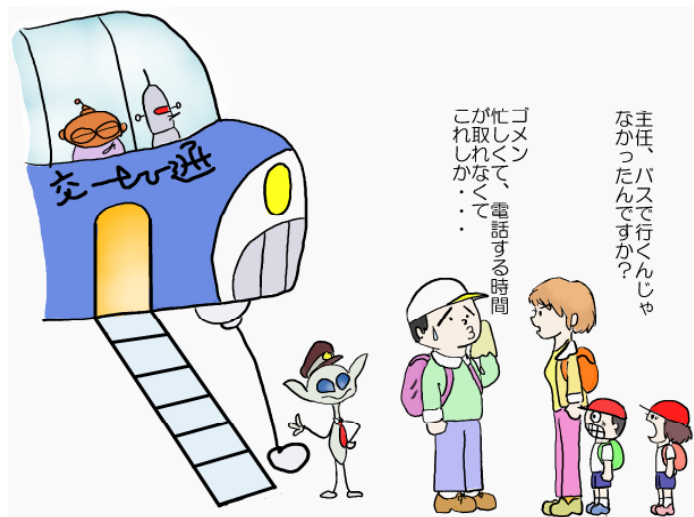
19年度は、各学校を訪問して、システム環境を整備していきます。

その参・・・「施設の利用手続きもせんといかん、バスの予約もせんといかん」

<校外活動運営支援システム>

遠足や校外活動で利用する施設等の利用マニュアルを作成して、市内全学校へ提供していきます。

また、関係機関と協議しながら、地域イントラを活用した市バス等の予約システムを構築して、手続きの簡素化・迅速化を図っていきます。



ためいき対応システム

大事な仕事だけど、とにかく事務量が半端じゃなくて……

その吉……「毎日、毎日、文書の山……」



<公文書集中管理支援システム>

公文書をスキャナーで読み取り、共有フォルダーに保存するシステムを開発しました。受付と保存が一体化したことにより、事務処理の効率化とペーパーレス化が格段に進みました。

19年度は、このシステムを地域イントラの中で運用して、市内全学校の事務負担軽減とペーパーレス化を進めていきます。

その三……「相手の都合もあるし、事業所（職場体験）となかなか連絡がとれない……」

<就業体験活動支援システム>

18年度は、小林中学校の職場体験活動を支援するため、事業所情報の収集・整理・受入依頼等の業務を行いました。

19年度は、地域イントラを活用して、市内全中学校を支援するためのシステムを構築していきます。



その参……「評価は大事だけど、アンケートの集計が大変……」



<各種調査集計支援システム>

慶応大学で作成されているフリーウェアを活用することにより、マークシート式のアンケートを作成し、スキャナーで読み取って簡単に集計処理ができます。

19年度は、わかりやすい活用マニュアルを作成して、各学校へ提供していきます。

どうかならないかなあと思っている。半分あきらめ気味に・・・

その吉・・・「とにかく、本が足りないなあ・・・」

<学級文庫学校間回覧システム>

どの学校からも「図書が足りない」というつぶやきが聞こえてきます。

18年度は、SSC文庫を小学校4校（永久津小、東方小、南小、小林小）で回覧するシステムを構築しました。

毎月、各学級に新しい本がやってきます。

19年度は、小学校4校で継続して運用しながら、次年度以降、市内全小学校に導入できるように準備を進めます。



その武・・・「専門家が来てくれるとなあ・・・」

<学校支援人材活用システム>

学校単位では、人材情報は限られてしまいます。地域イントラを活用して、水泳、リコーダー、書道、茶道など、各学校で活用実績のある人材情報を収集・整理して、提供していきます。

その参・・・「テニスクラブを作りたいけど、用具が高いからなあ・・・」

<教材教具情報共有システム>

クラブ用品やビデオ等の教材教具について、学校間で共有するシステムを構築するとともに、地域イントラを活用して情報提供を行い、教材教具の有効活用を図っていきます。

このほかにも19年度からの新たな取組として・・・

- 地域イントラを活用した教育情報共有システム
 - 教室での校務処理に対応した校内LAN活用システム
- などの開発を考えています。

皆様のぼやき・ためいき・つぶやき = アイデア を **SSC** へお寄せください。

発行 小林市スクールサポートセンター
住所 小林市大字細野184番地1 小林小学校内
TEL 0984-23-3516（直通） 事務局長 萩原重憲